

浸透性珪酸塩系コンクリート改質材 ナノシーラーQR

OGINO

ナノシーラーQRの施工手順

準備

温度を確認(5℃以上45℃以下)してください。
マイナス5℃以下の環境においては、ナノシーラーQR冬用(マイナス5℃以上、45℃以下)をご利用ください。

養生

ガラス、アルミ、化粧タイル、樋、手摺、自動車など。
※ガラス部分に付着すると、曇りが生じる場合があります。ナノシーラーQRは強アルカリ成分を含有しているため、金属部分に付着しないようご注意ください。

下地処理

大きなクラック(0.3mm以上)やジャンカ等の補修を行ってください。貫通クラックは必ず事前補修を徹底してください。

清掃、洗浄

アルカリ洗浄剤を使用し、高圧洗浄機及びブラシ等で施工面のカビや苔などの汚れを落としてください。
※酸性の洗剤を使用した場合は、必ずアルカリ性洗浄剤等を用いて適切な中和処理を行ってください。

塗布

ローラー、刷毛、噴霧器などを用いてナノシーラーQRを均一に塗布します。飽和状態となるまでしっかりと塗布してください。2回塗りの場合は、1回目の塗布完了後、塗布面が乾燥してから行ってください。
水養生(低圧散水)は不要です。

ナノシーラーQRの標準使用量

塗布対象	平米あたりの標準塗布量		塗布回数
コンクリート全般・吸水性タイル	5 m ² /ℓ	200cc/m ²	1~2回(2回推奨)
多孔質なコンクリート*	3.33~2m ² /ℓ	300~500cc/m ²	1~2回(2回推奨)

※上記の使用量はあくまでも目安です。施工実施前に試験施工を行い、必要な使用量をご確認ください。

※*多孔質なコンクリートの場合は、一般的なコンクリートに比べて塗布量が多くなりますので、事前に必ず必要な塗布量をご確認ください。

ナノシーラーQRの注意事項

施工前の注意点

- 酸性の洗剤を使用した場合は、ナノシーラーQRを塗布する前に必ず中和処理を行ってください。
- コンクリートの表面に剥離剤やフッ素コーティングが付着している場合は、噴霧器の使用を避け、必ずローラーか刷毛を使用してください。
- 屋外での施工時には、降雨(雪)時や、施工直後に降雨(雪)が予想される場合を避けてください。
- コンクリートの状態によって必要な塗布量が異なります。工事実施の前に試験施工を行い、飽和状態(ナノシーラーQRが浸透する上限量)を確認してください。
- 乾燥時間は素地や構造物の状態により異なります。
- 噴霧器を屋外で使用する際は、液剤が飛散する恐れがありますのでご注意ください。また金属やガラス部分に付着しないよう養生を行ってください。
- 材質により変色のおそれがあります。必ず試し塗りをしてからお使いください。
- 水養生は不要です。

使用時の注意点

- 使用可能な環境は +5℃~45℃です。
- 使用前に容器をよく振ってください。

施工時・保管上の注意点

- 施工時は換気に十分に注意してください。
- 施工時には保護眼鏡や防護マスク、作業用手袋を着用してください。
- 火気および高温物質のある場所で使用したり保管しないでください。
- 使用後は蓋をしっかりと閉め、温度変化の少ない暗所で保管してください。0℃以下の場所には保管しないでください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 皮膚等に付着した場合は、直ちに石鹸等を用いて洗い流してください。

*その他の詳細については安全データシート(MSDS)をご覧ください。

販売元 荻野化成株式会社

本 社 〒239-0835 横須賀市佐原4-9-2 TEL 046-834-1611 / FAX 046-836-4873
横 浜 支 店 〒234-0054 横浜市港南区港南台2-8-5 TEL 045-830-5871 / FAX 045-830-5872
青 葉 営 業 所 〒226-0022 横浜市緑区青砥294-1 TEL 045-937-5505 / FAX 045-937-1620
東 京 営 業 所 〒144-0046 大田区東六郷2-1-8 TEL 03-5480-1666 / FAX 03-5480-1676
URL: www.oginokasei.co.jp